



はむら 市議会だより

No. 77
 (通巻No.186)
 平成20年11月15日発行
 羽村市議会
 〒205-8601
 東京都羽村市
 緑ヶ丘5丁目2番地1
 ☎ 042(555)1111
 ホームページアドレス
<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>



行政視察を行いました

左上：小中一貫教育で学ぶ子どもたち（奈良市）
 左下：昨年の行政視察報告会の様子

右上：地域通貨の使える店舗（滋賀県野洲市）
 右下：LEDを使った製品開発—中小企業支援（静岡県浜松市）

第4回（9月）定例会

市政を問う（16人の議員が一般質問）	2 ページ
9月議会審議結果（主な議案・議決結果一覧）	14 ページ
平成19年度決算審査（一般会計など7会計の決算を審査）	16 ページ
議員研修会を開催しました	23 ページ
行政視察報告会のお知らせ	24 ページ

市政を問う

平成20年第4回羽村市議会(定例会)を、9月9日から10月3日までの25日間の会期で開きました。

開会初日には、市長から市政についての所信表明がありました。
9月9日・10日・11日には、16人の議員が一般質問を行い、市長の考えを問いました。

※質問・答弁は、内容を要約して掲載しています。

議員名	ページ
大塚あかね	2～3
小宮 國暉	
濱中 俊男	4～5
橋本 弘山	
馳平 耕三	
中根 康雄	6～7
西川美佐保	
瀧島 愛夫	
船木 良教	
露木 諒一	8～9
門間 淑子	
市川 英子	10～11
鈴木 拓也	
山崎 陽一	
中原 雅之	12～13
石居 尚郎	

おおつか
大塚あかね 議員
(民主党)



- ◇ 「男女間の暴力」について
- ◇ 再び地デジ移行対策について問う
- ◇ ゆとろぎの安心・安全な利用

「男女間の暴力」への市の取り組みは、市長 庁内に設置したDV防止対策部

質問 DV防止法が改正され半年経過 会で計画等について検討している。

したが、DV防止等の計画の策定状況は、質問 男性被害者・加害者の相談体制は

こみや くにあき
小宮 國暉 議員
(新しい風)



- ◇ 地域商業の活性化を目指して
- ◇ 西口区画整理事業地の有効活用
- ◇ 生活安定化総合対策事業について

地域商業の活性化を目指して

質問 商業振興策の現状は、

市長 現在、さまざまな施策を実施し

ているが、今後もこれまでの支援策を継続しつつ、新たな商業振興策の必要性を追求していきたい。

どうなっているのか。

市長 被害者相談は基本的に婦人相談員が応じ、加害者相談は二次被害を防止する上から東京ウイメンズプラザの相談につなげている。

質問 「デートDV」について、若年層への教育・啓発はどう行っているか。

市長 広報紙やテレビはむら等でお知らせするとともに、東京都の啓発活動の動向を見つつ、対応を検討する。

質問 今年の「女性に対する暴力をなくす運動」への取り組みは。

市長 「デートDV」も含め、駅頭啓発活動を実施する。

再び地上デジタル放送移行に向けての取り組みについて伺う

総務省が7月24日に「総合対策」を正式に発表したが、市の取り組みを伺う。

質問 周知広報の徹底をいかに図るか。

市長 ポスター、パンフレット類を掲示、配布するとともに、ホームページで移行計画や達成状況を公表していく。

質問 公共施設などのデジタル化計画は。

市長 11月頃までには計画を策定する。

質問 公共施設が原因となる共聴施設対策の現状はどうなっているのか。

※デートDV…交際相手からの身体的、精神的、性的、経済的な暴力。



▲市役所内にあるテレビ

に調査し、説明会を開催する。障害が解消されない世帯は受信者と協議する。

質問 生活保護受給世帯以外の高齢者・障がい者への支援について伺う。

市長 総務省の総合対策の具体策が示され次第、市として対応を検討していく。

○その他、ゆとろぎの安心・安全な利用面からレセプションニストの活用について質問しました。

質問 羽村駅西口周辺の商業活動の活性化に向けての支援策は。

市長 羽村駅西口地区の商店が、店の将来ビジョンを持てるよう、さらに商店ごとの個別支援を充実していく。

質問 官民横断的プロジェクトを立ち上げ、活性化に向けた取り組みを。

市長 羽村市商工会等と協力し、まちづくりの方向性や活性化への取り組みを行っていく。

質問 西口駅前広場の多目的活用を。

市長 多目的な活用方法を検討する。

質問 広域的観光振興に向け、羽村の特色を生かした観光・商業活性化プロジェクト、振興計画の策定を。

市長 今年独立した羽村市観光協会の機能を強化し、広域的連携を図る。

質問 羽村堰の桜並木は約50年経過している。その保全、植栽等の計画は。

市長 東京都と調整・協議する。また、市民の意見や植栽への協力方法など、さまざまな面から検討する。

質問 根がらみ前水田のチューリップ畑に環境と教育に配慮した「風車」を。

市長 今年3月の予算委員会でも質問いただいたが、設置場所、規模、費用等を検討する必要がある。今後の検討課題としたい。

すでに取得済の点在する西口土地区画整理事業用地の有効活用を

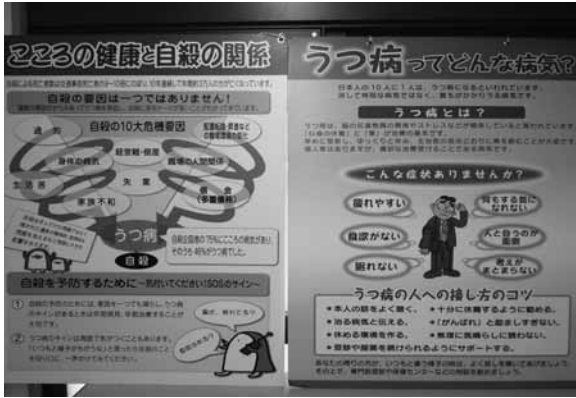
質問 事業用地別の有効利用実施計画を地域町内会等の意見、要望を踏まえて早急に立案し、実施に向けた対策を。

市長 計画を策定する考えはないが、町内会等で利用要望がある場合は検討したい。

○その他、東京都「生活安定化総合対策事業」について、事業の目的、効果、開始時期、相談窓口等を質問しました。



▲羽村堰の桜



▲健康フェアでの自殺予防に関する展示パネル

羽村駅西口土地区画整理事業の進展
 本事業は、当市の50年後・100年後を見据えた大事業である。ここで、換地設計案に対する意見・要望等の概要が明らかとなった。そこで何う。

はまなか としお
濱中俊男 議員
 (新政会)



◇羽村駅西口土地区画整理事業の進展
 ◇自殺防止対策について

のような方針で再調整を行うのか。
市長 換地設計案で示したそれぞれの画地に対して、意見・要望を踏まえ、照応の原則に照らし、整合されているかなどについて検証し、取り扱い方針を定め、土地区画整理審議会の意見を聞きながら、必要に応じて見直しを行うしていく。

自殺防止対策について
 平成16年12月、羽村市議会は全国初となる「自殺防止対策の強化を求める意見書」を可決した。国においては平成18年6月「自殺対策基本法」が成立し、本法に基づき政府は「自殺総合対策大綱」を決定した。

質問 羽村市の過去3年間の男女別自殺者数は。
市長 平成17年は男性11人、女性1人で12人、平成18年は男性のみ7人、平成19年は男性11人、女性5人で16人である。

質問 今後の自殺防止の取り組みは。
市長 10月に開催する健康フェアにお

はしもと ひろたか
橋本弘山 議員
 (新政会)



◇幅員4m未満の道路の整備・対策
 ◇裁判员制度に向けた市の対応

幅員4m未満の道路（狭あい道路）の整備・対策
質問 狭あい道路の数、長さは。
市長 青梅線以西は西口土地区画整理事業区域を除くと約225路線、約2万5千820m、青梅線以东では双葉町地区に10路線、約2kmである。

質問 平成19、20年度にセットバック、または隅切りした土地を市が買い上げた件数、金額、単価等は。
市長 平成19年度の隅切り用地購入は3件、面積は65・18㎡、金額は723万9千427円、単価は1㎡当たり11万1千68円である。平成20年度は、現時点での購入用地はない。

質問 道路拡幅のため、寄付も含めた土地提供協力を働きかけるべきでは。
市長 家屋等の建築時やセットバック部分の問い合わせの際に、寄付や買い取り、また無償借上げによる道路用地としての使用制度を説明し、協力を依頼している。今後、さらにこの制度を広報や



▲市内の狭あい道路

ホームページ等で周知していく。
質問 今後の整備の取り組みは。
市長 「羽村市狭あい道路整備計画検討委員会」を設置し、現状把握、調査等の検討を行っている。今後は地元の意見も聞き、整備路線の優先順位を定める等、実効性のある整備計画を策定していく。